

令和元年度 佐渡市総合防災訓練実施要綱

1. 目的

災害対策基本法第 48 条の規定並びに佐渡市地域防災計画に基づき、次のことを目的に実施する。

(1) 関係機関との緊密な連携を構築する。

大規模災害発生時の活動を円滑に実施するために、関係機関が各種訓練を実施し、相互の緊密な連携を構築する。

(2) 地域住民への防災意識の高揚を図る。

緊急情報伝達システムを使用して、「シェイクアウト訓練（全市民一斉防災訓練）」や「自主防災組織等による避難訓練」を実施することにより、地域住民の防災に対する理解と意識の高揚を図る。

2. 災害想定

令和元年 11 月 10 日（日）午前 9 時 00 分、越佐海峡を震源とする強い地震が発生し、佐渡市全域を激しい揺れが襲い、最大震度 6 強を観測した。また、佐渡市沿岸には大津波警報が発表された。

市内では、家屋の倒壊や火災の発生、道路、橋梁などの破損寸断、電気、水道などのライフラインに甚大な被害が発生し、多数の死傷者が出ている模様である。

市は各関係機関に応援協力要請を行うとともに、速やかに避難所及び救護所を設置し、避難住民の受入れを開始した。

3. 実施日時 令和元年 11 月 10 日（日） 午前 9 時～12 時 30 分

4. 実施場所 赤泊港周辺（赤泊地区内）

5. 主 催 佐渡市

6. 訓練項目（9：00～12：30）

(1) 情報伝達訓練

(2) シェイクアウト訓練（全市民一斉防災訓練）

(3) 津波避難訓練

(4) 避難行動要支援者安否確認訓練

(5) 被害調査訓練

(6) 炊き出し訓練

(7) 災害ボランティアセンター設置訓練

(8) 倒壊家屋救出訓練

(9) ライフライン応急復旧訓練

(10) 応急救護所設置訓練

(11) 救援物資輸送訓練

(12) 吊上げ救助訓練

(13) 市街地建物火災消火訓練

(14) 閉会式

7. 体験項目（9：00～12：15）

- （1）はしご車試乗体験
- （2）119番通報体験
- （3）消火器取扱訓練体験
- （4）応急手当講習会
- （5）ポータブル衛星車を利用した災害用伝言ダイヤル体験
- （6）災害用伝言板サービス体験
- （7）高所作業車試乗体験

8. 展示項目（9：00～12：15）

- （1）消防車等の展示
- （2）パトカーの展示
- （3）自衛隊車両と装備品等の展示
- （4）人命救助システムの展示
- （5）マイコンガスメーターの展示
- （6）防災用品の展示
- （7）下水道管テレビカメラ車両等の展示及び実演
- （8）避難所支援ツール等の展示
- （9）DVD放映・パネル等の展示

9. 図上訓練（9：05～9：40）※別会場訓練

- （1）災害対策本部会議
- （2）通信訓練